

魂の力 中川雨之助作 小寺柳村書



「魂の力」 中川雨之助作 小寺柳村書

「魂の力」は、中川雨之助氏の力作である。物語は、ある雨の夜、ある部屋で始まる。そこには、一人の男と一人の女がいた。男は、女を強く抱きしめ、彼女の顔を覗き込んでいた。女の目は、男の顔を見つめて、涙がこぼれ落ちた。男は、女の顔を優しく撫で、彼女の髪を梳かしていた。女の唇は、男の唇に近づき、二人は、激しく接吻をした。男は、女の顔を強く抱きしめ、彼女の顔を覗き込んでいた。女の目は、男の顔を見つめて、涙がこぼれ落ちた。男は、女の顔を優しく撫で、彼女の髪を梳かしていた。女の唇は、男の唇に近づき、二人は、激しく接吻をした。

「魂の力」は、中川雨之助氏の力作である。物語は、ある雨の夜、ある部屋で始まる。そこには、一人の男と一人の女がいた。男は、女を強く抱きしめ、彼女の顔を覗き込んでいた。女の目は、男の顔を見つめて、涙がこぼれ落ちた。男は、女の顔を優しく撫で、彼女の髪を梳かしていた。女の唇は、男の唇に近づき、二人は、激しく接吻をした。男は、女の顔を強く抱きしめ、彼女の顔を覗き込んでいた。女の目は、男の顔を見つめて、涙がこぼれ落ちた。男は、女の顔を優しく撫で、彼女の髪を梳かしていた。女の唇は、男の唇に近づき、二人は、激しく接吻をした。

「魂の力」は、中川雨之助氏の力作である。物語は、ある雨の夜、ある部屋で始まる。そこには、一人の男と一人の女がいた。男は、女を強く抱きしめ、彼女の顔を覗き込んでいた。女の目は、男の顔を見つめて、涙がこぼれ落ちた。男は、女の顔を優しく撫で、彼女の髪を梳かしていた。女の唇は、男の唇に近づき、二人は、激しく接吻をした。男は、女の顔を強く抱きしめ、彼女の顔を覗き込んでいた。女の目は、男の顔を見つめて、涙がこぼれ落ちた。男は、女の顔を優しく撫で、彼女の髪を梳かしていた。女の唇は、男の唇に近づき、二人は、激しく接吻をした。

「魂の力」は、中川雨之助氏の力作である。物語は、ある雨の夜、ある部屋で始まる。そこには、一人の男と一人の女がいた。男は、女を強く抱きしめ、彼女の顔を覗き込んでいた。女の目は、男の顔を見つめて、涙がこぼれ落ちた。男は、女の顔を優しく撫で、彼女の髪を梳かしていた。女の唇は、男の唇に近づき、二人は、激しく接吻をした。男は、女の顔を強く抱きしめ、彼女の顔を覗き込んでいた。女の目は、男の顔を見つめて、涙がこぼれ落ちた。男は、女の顔を優しく撫で、彼女の髪を梳かしていた。女の唇は、男の唇に近づき、二人は、激しく接吻をした。

「魂の力」は、中川雨之助氏の力作である。物語は、ある雨の夜、ある部屋で始まる。そこには、一人の男と一人の女がいた。男は、女を強く抱きしめ、彼女の顔を覗き込んでいた。女の目は、男の顔を見つめて、涙がこぼれ落ちた。男は、女の顔を優しく撫で、彼女の髪を梳かしていた。女の唇は、男の唇に近づき、二人は、激しく接吻をした。男は、女の顔を強く抱きしめ、彼女の顔を覗き込んでいた。女の目は、男の顔を見つめて、涙がこぼれ落ちた。男は、女の顔を優しく撫で、彼女の髪を梳かしていた。女の唇は、男の唇に近づき、二人は、激しく接吻をした。



高潔 無類の廉價

花王石鹼

この二つは富貴の如く泰然として變らぬ

の特長であります

帝國陸海軍 帝國大學醫學部 慶應義塾大學醫學部 赤十字病院 慈恵病院 各府縣立病院 御用

花王石鹼製造元 長瀬商會 東京市本橋區喰町二丁目 電話三番四番五番六番 振替口座東京九番

大阪商船出帆		三井物産出帆		郵船出帆	
大阪丸	八日	三井丸	八日	郵船丸	八日
大阪丸	九日	三井丸	九日	郵船丸	九日
大阪丸	十日	三井丸	十日	郵船丸	十日
大阪丸	十一日	三井丸	十一日	郵船丸	十一日
大阪丸	十二日	三井丸	十二日	郵船丸	十二日
大阪丸	十三日	三井丸	十三日	郵船丸	十三日
大阪丸	十四日	三井丸	十四日	郵船丸	十四日
大阪丸	十五日	三井丸	十五日	郵船丸	十五日
大阪丸	十六日	三井丸	十六日	郵船丸	十六日
大阪丸	十七日	三井丸	十七日	郵船丸	十七日
大阪丸	十八日	三井丸	十八日	郵船丸	十八日
大阪丸	十九日	三井丸	十九日	郵船丸	十九日
大阪丸	二十日	三井丸	二十日	郵船丸	二十日
大阪丸	二十一日	三井丸	二十一日	郵船丸	二十一日
大阪丸	二十二日	三井丸	二十二日	郵船丸	二十二日
大阪丸	二十三日	三井丸	二十三日	郵船丸	二十三日
大阪丸	二十四日	三井丸	二十四日	郵船丸	二十四日
大阪丸	二十五日	三井丸	二十五日	郵船丸	二十五日
大阪丸	二十六日	三井丸	二十六日	郵船丸	二十六日
大阪丸	二十七日	三井丸	二十七日	郵船丸	二十七日
大阪丸	二十八日	三井丸	二十八日	郵船丸	二十八日
大阪丸	二十九日	三井丸	二十九日	郵船丸	二十九日
大阪丸	三十日	三井丸	三十日	郵船丸	三十日

